



## 「国立民族学博物館」見学の記録

報告者: B グループ 原

日 時 2025年9月4日（木） 天候：曇り時々雨

集 合 万博記念公園 中央口 11時（台風15号が接近、降水確率が80%以上とのため、日本庭園見学の予定は中止。）

参加者 21名

11:00 万博公園中央口より民博の券で公園入場。民博へ移動。入口で集合写真。



11:30-12:30 森の洋食グリル「みんぱく」で昼食。

12:35 福島ご夫妻のお知り合い（ご夫妻のご子息の奥様の妹殿）の職員の方の説明を聞く。34万5000点の所蔵品の内、1万2000点が展示されており、非常に多い。1970年の万博の跡地に1974年に創設された。収集されたモノは世界各地の人々が普段暮らして使っている生活用品を中心である。

12:45-14:30

A ブロック（オセアニア→アメリカ→ヨーロッパ→アフリカ→西アジア）：アメリカで大きなトーテンポール、インカ関連のもの、あり。ヨーロッパではルーマニアの陽気な墓、美しく色彩を施したイースターエッグなどの展示が記憶に残った。

B ブロック（音楽→言語→南アジア→東南アジア）：音楽では、太鼓やゴング、ギターなどの様々な地域でのものがあり興味深かった。東南アジアでは実際に使われていた三輪タクシー、インドネシアの影絵芝居に使う人形など展示されていた。

C ブロック（朝鮮→東アジア→中国地域→中央・北アジア→アイヌ→日本）：日本東北地方各地のこけしについての展示があり、鳴子だけでなく、南部、津軽、山形など各地にあることを知る。

14:35 2階休憩室で解散。



説明風景



トーテンポール



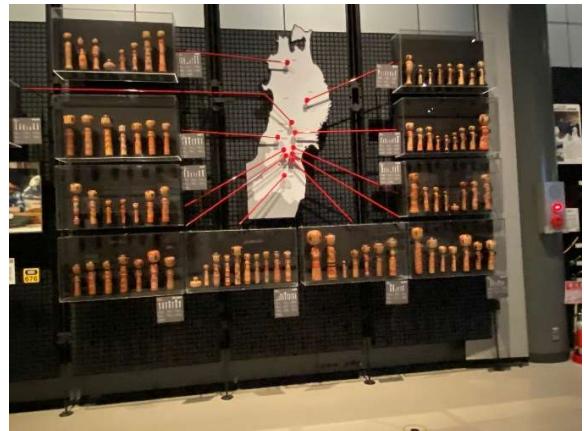
インカ関連



色とりどりのイースターエッグ



インドネシアの影絵芝居の人形



日本東北地方のこけし